

令和四年度学校文集「令和五年三月」

令和四年度学校文集

【令和五年三月】

ひらやま 十六号



が「でりだか時  
は多字す三まんつには、あまり大きな声で言えな  
たこいが。つしたんけ。あれど、二年生なってかなら  
くのいが。さよかう友目たんけ。あいさつの声が大きくな  
んうらまだは、心がやさしいところ  
あり。すねに「大じょうぶ」や  
うにでいち。」などと言うこと  
あります。自分といいところ

【宮崎日日新聞『若い目』  
令和五年一月十六日】

てんこうしたこと  
三年三組  
甲斐  
彬人

三 と思つう。自分のいいところは  
二 算きこ。一つば  
一 声二のだろー。あくが思つう。  
　でつひかでつあります。自分のいいところは  
　言目つらす目りが思つう。  
　えは算で。はます。自分のいいところは  
　る、がすば。くべん強を楽しめると  
　朝樂くはん強を楽しめると  
　ことし分知ることが大好きです。計算やかけ算が大好きです。  
　すいでのの計算やかけ算が大好きです。  
　さす。算やかけ算が大好きです。  
　一つが大き一年が生き

知ること  
三年三組  
茂谷 桜佑

【宮崎田田新聞「若い田」】  
令和五年一月十三日

いとれ てりげと  
つてどまいしみこ  
ぱもーだてまたろ  
いおつ、すしいで  
のどをつか。も  
2ろしへはついのひ  
学い期でよいたつがと  
てう思ではううの  
でうかいいすいごか  
しれいた。  
しれいしし  
出はあるけ  
いましまし  
ことた。け  
が

も強強しがさ  
三のががた手い二  
学は好楽。だしつ  
期ほきしてとよ目に  
にとにくも思はは  
がんなな、つ勉勉  
んどりり今て強強  
ばなま、はいがで  
りくし勉勉まにす。  
たなた。  
いり  
こまに  
としが  
た手  
あ。



【宮崎田田新聞】  
令和五年二月八日

もがあひかしたかさ ごし  
ってたろえたしなんカミく  
ときらいるくはしおンひな  
きましをとな、くちやろり  
れしくしちりこなて、いま  
いたわまゆまのりいおをし  
に。たしうし町またかした。  
すそしたもたをしのしま。  
るれに、家み。もたでのしだ  
ことは、にんそつ。ふたか  
と、もかでなれとそわく  
でこくえ、れでしが  
すのひる。町よとく、ミににわ  
をう。

A cartoon illustration of two boys playing with a red toy car. One boy, wearing a pink shirt and blue pants, is pushing the car from behind. The other boy, wearing a blue shirt and white shorts, is pulling it from the front. They are both wearing red baseball caps and sneakers. The background is plain white.

【宮田】ども新聞一学園詩壇  
令和五年二月二十五日

みほな人もそ宇もだぼ命友ぼ新今つぼ  
んくに間つん宙しれくが達くしのがく  
なはもとな人宇もはつはいぼばれは  
み生か動おこも宙が生な先生生くくた生  
んきも物もと命人生きが生き命がは命き  
なてがしをががきてってを大こをて  
生い生虫ろ思ついていてみいう人こみい  
きるきくつたない生んるけににんる  
て魚なたがらるきなつないで受けつき  
りいちらつてみていく  
る植てきたいんでいく  
物きたるな  
花たるんだよ

生きて  
いるしょうじ  
六年三組 黒木  
優太

〔夕刊テイリード〕  
令和五年二月十六日

日ちこでてちあ  
おにれの作のるにい  
い感かこつ体けがい  
ししらさてのれ手さ  
くやもずくことない  
いの作食れと、食  
た気つべてをばべ  
だ持てよい考く物  
きちくうるえたも  
たをれとの  
いわて思  
ですいい  
するま  
す方す。  
毎た

いさつです。今は、くつばこ前でのあいさつがなかなかできません。三学期になつたら、あいさつができるようになりたいです。

# 給食ありがとう 三年三組 佐藤 駒